

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	下水道事業	担当者	生活環境課	上下水道係
-------	-------	-----	-------	-------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	4. 自然と共生する、便利で安全・安心な村／生活環境の整備／下水道
関連する主な計画等	阿智村特定環境保全公共下水道全体計画
根拠法	下水道法
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他
事業の対象者	下水道区域内に居住している住民及び施設所有者等
事業開始年	平成9年度 <input type="checkbox"/> 時期不明 <input type="checkbox"/> 事業の終期 <input checked="" type="checkbox"/> 終期未定

②事務事業の計画(PLAN)、取組(DO)

実施目的	下水処理計画に基づき、施設の整備及び安定的な水処理を行うため、屋神処理区と会地処理区の適正な維持管理及び施設の長寿命化のため、施設・設備の計画的な修繕を行う。							
具体的取組	維持管理業務を専門的な知識と技術を持つ業者に委託し、農集排の汚水処理施設と一元化した管理をすることで安定的な水処理を行った。 村広報紙に住宅リフォーム助成制度が排水設備工事に利用できる記事を掲載し、下水道への接続を呼びかけた。							
実績・効果	内 容	単 位	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
	管渠延長 整備(累計)	km	0.0 (40.8)	0.1 (40.9)	0.0 (40.9)	0.0 (40.9)	0.0 (40.9)	
	水洗化 状況	接続戸数	戸	890	910	919	937	944
		接続率	%	82.8	84.2	84.2	85.1	85.9
放流 水質	BOD 村規則10mg/ℓ以	mg/ℓ	屋神 1.9 会地 3.8	屋神 1.4 会地 2.4	屋神 0.9 会地 3.1	屋神 1.0 会地 3.4	屋神 1.8 会地 3.4	
	T-N 村規則20mg/ℓ以	mg/ℓ	屋神 2.7 会地 4.2	屋神 2.2 会地 3.2	屋神 1.8 会地 2.4	屋神 2.5 会地 1.9	屋神 1.7 会地 3.4	
歳出の 内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額		
	一般管理費	24,244						
	維持管理費	63,443						
	建設改良費	50,168						
	公債費	159,044						
事業 コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度		
	実績額 (千円)	236,088	243,182	296,899	280,000	280,500		
	うち一般財源	90,417	89,564	89,415	97,105	114,500		
	うち補助金	0	410	24,220	0	17,000		
	うち一般会計繰入金	145,671	153,208	159,044	149,395	149,000		
	うち基金繰入金	0	0	9,720	0	0		
	うち村債	0	0	14,500	33,500	0		
	従事職員 (人)	正規職員 1 臨時職員 0	1 0	1 0	1 0	1 0		

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	a	快適な生活環境の整備・河川の水質保全のため	A
	手段、成果は妥当か	a	生活環境の向上・河川の水質保全のため	
	対象者の設定は妥当か	a	処理区域内の住民を対象	
	村の関与は妥当か	a	住民の生活環境・自然環境の整備のため	
有効性	期待された効果が得られたか		快適な生活環境の整備・自然環境の保全がされている。村の設定した水質基準を下回る良好な水処理ができており、河川の水質保全に大きな役割を果たしている。	A
効率性	コストの削減に努めたか	b	維持修繕を緊急度の高いものから行った。	B
	効率性を高める工夫はされたか	b	専門的な技術・知識の習得による適切な維持管理	
公平性	受益者負担は適切か		近隣市町村と比較しても受益者分担金・使用料金は適切である	B
総合評価	B			

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	耐用年数を迎える機器の増加に伴い、補助金等を活用した計画的な機器修繕工事を行う。また、料金収入の安定的確保と、維持管理費の圧縮による財政の健全化を行う。
今後の取り組み	本年度策定した長寿命化計画に沿って国庫補助金を活用し耐用年数を迎えた機器の更新を行い、安定的な水処理を適正に行っていく。